

お知らせ

ご意見を募集します

町田市自転車活用推進計画(素案)

新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立を図る新しい日常に対応する移動手段として、また、脱炭素社会の実現に向けた環境に優しい移動手段として、自転車の活用がさらに注目されています。

そうした社会変化に対応しながら、地域の中を快適に移動できる環境をつくり出すため、ハード・ソフト両面から総合的に自転車の活用を推進する「町田市自転車活用推進計画」を策定します。

計画(素案)は、市HPに掲載するほか、下記の窓口で閲覧及び資料の配布を行っています。

計画期間2022年4月～2027年3月
資料の閲覧・配布交通事業推進課(市庁舎8階)、広聴課・市政情報課(市庁舎1階)、男女平等推進センター(町田市民フォーラム3階)、各市民センター、各連絡所、生涯学習センター、各市立図書館、町田市民文学館(各窓口で開所日時が異なります)。

ご意見の提出方法書式(様式は自由)に住所・氏名・連絡先・件名を明記し、11月5日まで(消印有効)に、直接、郵送、FAX、またはメールで交通事業推進課(市庁舎8階、FAX050・3161・6322、mcity5130@city.machida.tokyo.jp)へ(資料を配布してい

る窓口)に直接提出も可)。意見提出の際の注意事項等詳細は、お問い合わせください。なお、寄せられたご意見の概要及び市の考え方は、個人情報を除き、2022年3月ごろに市HPで公表します。

問交通事業推進課☎724・4261

ご覧(縦覧)いただけます

都市計画案

都市計画法第17条に基づく縦覧で、期間中、住民及び利害関係人は、都市計画の案について、意見書を提出することができます。

●生産緑地地区の変更

縦覧期間10月25日(月)～11月8日(月)、午前8時30分～午後5時(土・日曜日、祝休日を除く) **場**都市政策課(市庁舎8階) **内**町田都市計画生産緑地地区の変更

●南町田グランベリーパーク駅周辺地区関連

縦覧期間10月25日(月)～11月8日(月)、午前8時30分～午後5時(土・日曜日、祝休日を除く) **場**都市政策課(市庁舎8階)、南市民センター、南町田駅前連絡所 **内**町田都市計画地区計画の変更(南町田グランベリーパーク駅周辺地区地区計画)、用途地域の変更、高度地区の変更

内住民及び利害関係人 **意見書の提出**

11月8日まで(消印有効)に、直接、郵送またはメールで都市政策課(市庁舎8階、〒194-8520、森野2-2-22、mcity4710@city.machida.tokyo.jp)へ。

問都市政策課☎724・4247

生涯学習センター

タブレット端末の貸し出しを始めます

生涯学習センター6～8階の貸出施設利用者を対象に、タブレット端末(iPad、アンドロイド各1台ずつ)の貸し出しを始めます。それに伴い、各貸出施設内でWi-Fiが使用できるようになりました。

申タブレット端末の貸出希望の方は、施設予約後に直接または電話で同センター(☎728・0071)へ。

令和3年8月大雨災害義援金の受け付け

日本赤十字社では、「令和3年8月大雨災害義援金」を2022年3月31日(木)まで受け付けています。ご協力をお願いします。

○町田市での受け付け

福祉総務課(市庁舎7階)、各市民センター、各連絡所等の窓口で受け付けています。

○ゆうちょ銀行での振替による送金

窓口での取り扱いの場合、振替手数料は無料です。

口座番号00190-2-697167

加入者名日赤令和3年8月大雨災害

義援金/受領証発行希望の方は、通信欄に「受領証希望」と明記してください。

○銀行による送金

振込手数料が別途かかる場合があります。

口座番号三井住友銀行すずらん支店(普)2787573、三菱UFJ銀行やまびこ支店(普)2105571、みずほ銀行クヌギ支店(普)0620529

口座名義日本赤十字社(3行共通)/受領証発行希望の方は、氏名(受領証の宛名)・住所・電話番号・寄付日・寄付額・振込金融機関名と支店名を日本赤十字社パートナーシップ推進部へご連絡ください。

問日本赤十字社パートナーシップ推進部☎03・3437・7081、町田市福祉総務課☎724・2537

新たに委嘱されました

民生委員・児童委員

民生委員・児童委員が新たに委嘱されました。担当地区は次のとおりです。なお、その他の担当は、お問い合わせください。

地区・地域忠生第一・下小山田町1～231、2720～2727、2730～2732、2741～2743、2746～2751、2813～3118、3315、3352、4000～4018
担当委員氏名稲田公明(新任)

問福祉総務課☎724・2537

町田市表彰式

自治功労者などを表彰しました

問秘書課☎724・2100

9月18日に町田市表彰式を開催し、長年にわたって地方自治の発展に貢献され、市民の福祉の向上にご尽力いただいた個人86人と9団体を表彰しました。

表彰を受けた方と団体は、次のとおりです(敬称略、順不同)。

【自治功労】

佐藤和彦/松岡みゆき/森本せいや/わたべ真実/内田宏/足立達也/畠山節夫/坂井雅史/竹本成豊/関隆行/野崎孝幸/佐藤登/平瀬勲/藤井広樹/花房福至/佐藤儀之/吉野淳/佐藤秀彦/青山豊子/藤嶋善子

【一般表彰】

浅野哲夫/金沢健雅/後藤晶子/高木澄雄/中川種栄/萩原得弘/山口夏央/井上由美/岩崎けい子/小倉豊司/柿澤美代子/片岡賢/酒井かつ江/成富眞砂子/福島祐子/増井エイ子/八木肇/山崎みのり/高田直樹/長澤満子/西川郷子/山名裕子/鬼澤明誉/佐藤洋介/塙祥太/須崎敦司/太刀川眞弘/吉岡輝/榎本智/早坂哲

治/佐川勝由/吉川恵佑/小田急金森わさび田自治会自主防災隊/新常盤自治会自主防災隊/大川原久/福岡正道/D51保存会/町田市少年少女発明クラブ/倉光典子/本間美夜子/嶋崎昌久/町田市空手道連盟/町田市少林寺拳法協会/町田市馬術連盟/町田市レスリング協会/出口則之/小倉宏則/末廣智彦/古田利文/三浦孝幸/村瀬晃啓/若林眞一/門脇久美子/小川やよい/小野田睦朗/河原孝子/佐原義雄/日垣昌士/城森ひとみ/大谷光雄/内田三郎/木村恵里子/高梨成男/竹村俊幸/面村久実/猪熊マリ/中込勝子/林安喜子/株式会社イズミ/朝日寛治/内山たま江/齋藤修一/佐藤幹子/下川浩之/渡邊哲男



境川金森調節池の上部(旧西田スポーツ広場)の利用に向けた説明会

問下水道経営総務課☎724・4287

境川金森調節池の上部(旧西田スポーツ広場)の利用に向けて説明会を開催します。説明会に参加できない方は、説明会の内容等を、市HP(右記二次元バーコード)でご覧いただけます。

対境川金森調節池の近隣にお住まいの方

日10月23日(土)、午前10時から、午後2時から

場南中学校体育館多目的室

定各50人(先着順)

【郵送やメールでもご意見を提出できます】

申11月5日まで(必着)に郵送またはメールで下水道経営総務課(〒194-8520、森野2-2-22、mcity5170@city.machida.tokyo.jp)へ。

2020年度決算

国民健康保険の財政状況をお知らせします

問保険年金課☎724・4027

【2020年度は22.2億円の赤字】

2020年度は、国民健康保険事業の費用のうち保険税等で賄う収入が22.2億円不足し、この赤字を、市税等を財源とした一般会計からの繰入で補填しました。2019年度決算に比べると赤字を補填するための繰入額は0.1億円減少したものの、繰入に依存する厳しい財政状況が続いています。

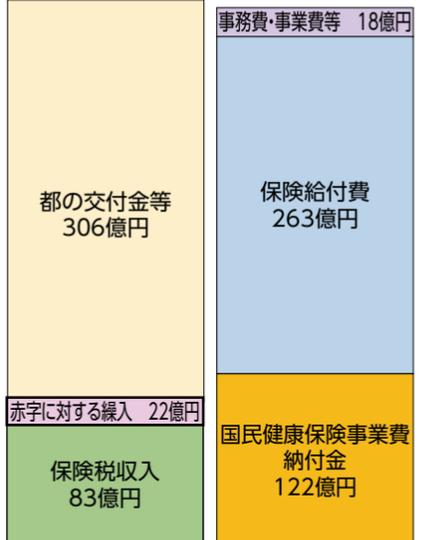
赤字が生じる原因として、保険税率が国民健康保険法に基づいて算出される標準的な水準(標準保険料率)に比べて低いことや、被保険者の高齢化等に伴って、事業の運営に係る被保険者1人当たりの費用が増加傾向にあることが挙げられます。

【財政健全化に向けた取り組み】

国民健康保険事業会計は、保険給付費や納付金などの歳出を、保険税や交付金などの歳入で賄い運営する独立採算が原則です。そのため、国民健康保険の財政健全化に向け、赤字額の計画的・段階的な削減に取り組

んでいます。保険税率の見直しを毎年度行うとともに、保険給付の適正化、医療費の適正化、保険税の徴収の適正な実施の取り組みを推進していきます。

国民健康保険事業会計の決算状況(2020年度)



※歳入歳出の差額は2021年度に繰り越し

公開している会議 傍聴のご案内

会議名	日時	会場	定員	申し込み
町田市環境マネジメントシステム外部評価委員会	11月4日(木)午後6時～8時	市庁舎2階 ※会場の詳細は申込時にお伝えします。	3人 (申し込み順)	11月2日までに環境政策課(☎724・4386)へ
町田市指定管理者管理運営状況評価委員会(対象施設=小野路宿里山交流館、デイサービス三輪、つくし野デイサービスセンター、本町田高齢者在宅サービスセンター、デイサービスあいほら)	11月18日(木)午後1時から	市庁舎2階会議室2-2	4人 (申し込み順)	事前に電話で総務課(☎724・2108)へ